**2022年度烏谷昌幸研究会（政治学科）入ゼミ課題**

**入ゼミ課題について**

以下3冊の文献を読んだ上で、AとBの課題にそれぞれ取り組むこと。

**●課題文献**

・バーガー、ルックマン『現実の社会的構成』山口節郎訳、新曜社、2003年。

・清義明「Qアノンと日本発の匿名掲示板カルチャー」『論座』2021年(\*要有料約)

・嶋浩一郎、松井剛『欲望する「ことば」』集英社新書、2017年。

**●課題レポート**

・課題A現代社会において陰謀論がなぜ問題なのか、また陰謀論はいかにして人々の中に浸透していくのか。

・課題B新しく生まれた言葉が人間のライフスタイルを大きく変えた事例に注目しつつ、「言葉のカ」とはいかなるものかについて考察を加えること。

**●その他**

・字数はそれぞれ4000字程度。

・事例については指定文献を参考にしながら必ず自分で具体的に調べてみること。

**入ゼミ課題の提出について**

【締切】１月２０日（木）午後６時締切

【提出方法】

・下記の提出先にメールで提出してください。

　二つのアドレスに同時に送ってください。

・課題提出時に、以下の項目をメール本文に書き添えて送ってください。

　（１）出身高校

　（２）部活、サークル、アルバイトについて

　（３）自分についての特筆すべき点

【注意点】

・件名に「入ゼミ課題　学部　氏名」を必ず記入してください。

・今回２次募集も行いますが、２次募集も同様の課題となります。

　もし１次募集に落ちて、２次募集に続けて提出する人は、

　ご希望あればこちらで修正点のアドバイスなども行うので、

　希望者は烏谷まで直接ご連絡ください。

　その場合の連絡先は、kara9614@gmail.comまでお願いします。

【提出先】

烏谷昌幸　karasocio@gmail.com

及川珠璃　oikawa-juri@keio.jp